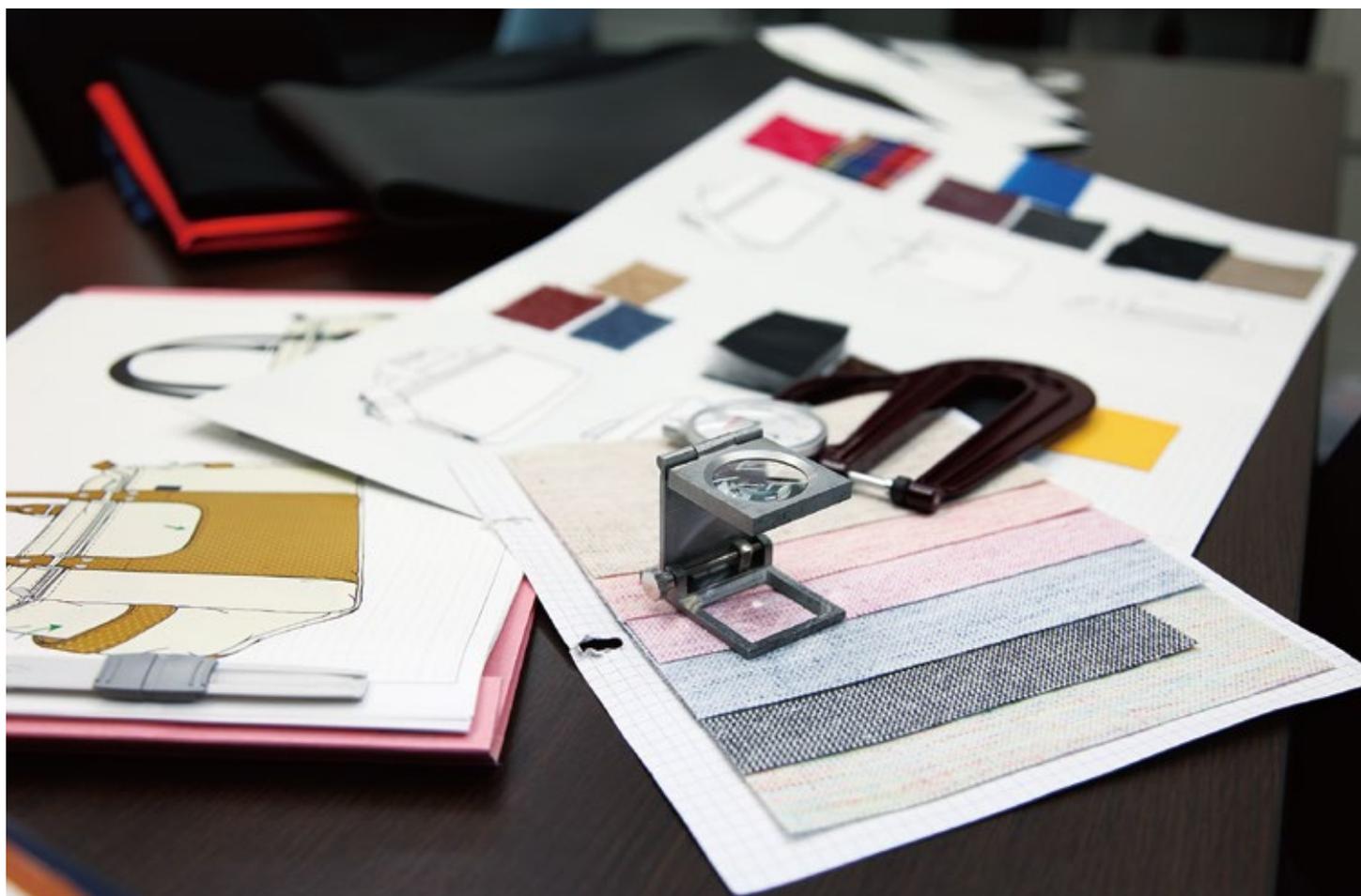




令和7年度

但馬産業大賞

令和8年3月



審査委員会／令和7年11月26日(水)
表彰式／令和8年3月9日(月)



兵庫県但馬県民局長
上田 英 則

ごあいさつ

但馬地域には、豊かな自然や歴史・風土のもとで育まれた、多様な産業があります。高度な伝統技術や先端技術を持つ地域産業、人々に憩いと安らぎを提供する観光産業、そして自然の恵みを大切にしたい農林水産業など、それぞれの産業が地域の発展を力強く支えてきました。

こうした地域産業のさらなる振興を図るため、但馬県民局では、優れた技術やサービスで活躍する事業者、時代の潮流を踏まえた積極的な取組を進める事業者、そして誰もが働きたいと思える職場づくりに努める事業者を「但馬産業大賞」として顕彰しています。

平成19年の制度創設以来、「キラリと世界へ輝く技術部門」30者、「自然と共生する環境創造事業部門」9者、「観光交流資源を活かしたツーリズム部門」29者、「新分野へチャレンジする経営革新部門」20者を顕彰してきました。さらに昨年度には、時代の変化に応じて部門を再編し、「キラリと世界へ輝く技術部門」1者、「新たな時代の先端を行く事業開拓部門」2者、「但馬で働きたい優良企業部門」2者を顕彰し、これまでに計93者の皆様を表彰しています。

今回も、革新的な技術力や独自性に富む取組を通じて、但馬地域の産業活力向上と地域発展に大きく貢献されている5つの事業者が受賞されました。受賞者の皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

近年の社会情勢は、不透明さを増す国際環境、物価や原材料価格の高騰の長期化、さらには人口減少に伴う担い手不足など、厳しい状況が続いています。こうした社会経済環境の変化は但馬地域にも大きな影響を及ぼしています。

その中であって、受賞者の皆様が展開されるサービスや取組は、地域産業の高度化、観光支援サービスの充実、さらには若年層の定着促進など、地域が抱える課題解決に向けた確かな一歩となるものです。今後も事業活動を通じて、地域社会の発展に一層ご尽力いただければ幸いです。

結びに、受賞者の皆様の今後ますますのご発展とご活躍を祈念するとともに、但馬地域のさらなる飛躍を牽引していただけることを心より期待申し上げます。



審査委員長
奥田 孝 一
(兵庫県立但馬技術大学校大学校長)

講 評

今年度も、関係団体からご推薦をいただいた事業者について、5名の審査委員が技術・手法、独創性、地域への貢献度など様々な面から厳正な審査を行いました。

その結果、3部門で5者が受賞されることとなりましたので、ご紹介いたします。

「キラリと世界へ輝く技術部門」

○株式会社ウインビー

当企業は、鞆用生地の卸売からスタートし、長年培ってきた素材知識を活かした事業展開を行っておられます。

近年は、鞆に使用される高品質素材や余剰生地を活用し、インナーウェアブランド「ONŪMORE(オンユーモア)」を立ち上げられ、乳がんを経験した女性役員の想いを基に、快適性と美しさを両立したノンワイヤブラを提供されております。

鞆素材を活用したバナナポート構造(特許出願中)を採用するなど、地域資源と技術力を融合させた点が大きく評価されました。

また、地元産茶葉を使用した茶ブランド「ちゃの湯」など、環境や地域社会に配慮した事業にも取り組まれ、女性活躍と地域循環型ビジネスの推進に貢献されております。

○株式会社中村建設ナカフサ

当企業は、従来の支保工を独自に改良した「負荷型接触支保工(PRF)」によるコンクリート施工技術を開発されました。

本技術は、近年採用されている工法における事前シミュレーション方法を、より現実に近い手法へと改良された点と、同社独自の「負荷型接触支保工」を用い、シミュレーションに基づく負荷（プリロード）をあらかじめ加えることで、コンクリート構造物に生じるたわみやひび割れに伴うクリープ現象を防止できる点が特長となっています。

その結果、負荷をかけた支保工配置により一般支保工の早期撤去が可能となり、安全性向上や工期短縮、コスト削減を実現されております。

本技術が、他の建設事業者にも広がることで、鉄筋コンクリート構造の施工期間をより効率的に実施する可能性を秘めており、さらなる発展が期待されます。

「新たな時代の先端を行く事業開拓部門」

○株式会社タスク

当企業は、国内でも希少な身体障がい者向け福祉車両レンタカー事業を展開し、手動運転装置などを備えた車両を提供されております。

手動運転装置や左アクセルなどの運転補助装置を備えた車両を揃え、車両のメンテナンスや管理も自社で一貫して行う体制を整備されております。

また、兵庫県が制定したユニバーサルツーリズム推進条例の理念に沿い、高齢者や障がい者の移動支援と観光振興を両立し、誰もが「行きたいところに行ける自由」を実現する社会づくりに取り組んでおられます。

○但馬農業協同組合 こうのとりカントリーエレベーター

当施設は2015年にJAたじまが豊岡市に建設した、先進的な米の乾燥・貯蔵施設です。多様な容量の貯蔵タンクを備え、環境に配慮したお米の区分保管が可能となっており、環境に配慮したお米の生産が拡大できることに寄与されております。

乾燥には常温除湿乾燥方式を採用し、品質保持と環境負荷低減を両立し、また2024年には屋根面に太陽光発電を導入し、年間使用電力の約9%を再生可能エネルギーで賄っております。

これらの技術的取り組みを組み合わせることで、同施設は環境負荷の低減と持続可能な生産体制の構築されている点が、大きく評価されました。

「但馬で働きたい優良企業部門」

○東海バネ工業株式会社 豊岡神美台工場

当企業は、1934年の創業以来、完全受注・単品生産を強みとし、多様な分野で活用される高品質なばねを製造されております。

短時間正社員制度やテレワーク導入により働きやすい職場づくりを進め、育児休業取得率100%を達成されておられます。また、工場見学や学校訪問を通じて地域の人材育成にも貢献しており、豊岡市の「あんしんカンパニー2024」に選出されるなど、但馬地域における模範的な企業として、地域社会に多面的な貢献を果たしている点が大きく評価されました。

最後に受賞者の皆様が、受賞を契機にますます研鑽を重ね、更なる飛躍を遂げられますように祈念いたしまして、講評いたします。

令和7年度 但馬産業大賞審査委員会委員

兵庫県立但馬技術大学校	大学校長 奥田孝一 (委員長)
兵庫県立工業技術センター	所長 山崎徹 (副委員長)
(公財)ひょうご産業活性化センター	常務理事 一二三 隆
(公社)ひょうご観光本部	専務理事 奥野所正樹
豊岡公共職業安定所	所長 井上恭彦



株式会社 ウインビー

豊岡鞆素材活用と女性活躍推進による新事業展開

当社は、鞆用生地卸売事業からスタートし、長年培ってきた繊維・素材の知見を活かした事業展開を行ってきた。

近年では、鞆に使用される高品質素材や余剰生地を活用し、女性のライフステージに寄り添うインナーウェアブランド「ONÛMORE（オンユーモア）」を展開している。

乳がんを経験した女性役員の想いを原点とする本ブランドは、40代以上の女性を主な対象に、快適性と美しさを両立したノンワイヤーブラを提供している。鞆素材を活用したバナナボート構造（特許出願中）を採用するなど、地域資源と技術力を融合させた点が特長。

また、地元産茶葉を使用した茶ブランド「ちゃの湯」の展開など、環境や地域社会に配慮した事業にも取り組み、女性活躍の推進と地域循環型ビジネスの実現に挑戦している。



バナナボート構造
(ナイロン芯)



バナナボート構造



さのう高原茶畑



フレーバー茶



フィティングサロン

会社沿革

- 1987年 3月(昭和62年) 兵庫県豊岡市に株式会社ウインビーを設立。鞆用生地卸売の企画・卸売事業を開始。
- 1999年 11月(平成11年) 東京都台東区に東京営業所を開設し、首都圏での事業展開を強化。
- 2016年 5月(平成28年) 大阪市中央区に大阪事務所を開設。
- 2019年 5月(令和元年) 兵庫県豊岡市城崎町に城崎茶宴「ちゃの湯」を開設。オリジナルフレーバーティーの販売を開始。
- 2023年 3月(令和5年) インナーウェアブランド「ONÛMORE(オンユーモア)」を立ち上げ、販売を開始。

会社住所

兵庫県豊岡市中陰 346-3
 TEL 0796-23-1188
 FAX 0796-24-3982
 E-mail: winbe@winbe.co.jp
 HP: <https://www.winbe.co.jp/>



株式会社 中村建設ナカフサ

設計スパン内の仮支点部に負荷型接触支保工を用いたコンクリート構造物の施工方法

当企業は、従来のコンクリート建築で使用されていた、支保工を独自に改良した「負荷型接触支保工 (PRF)」を用いたコンクリート施工技術を開発した。

この技術の特長として、近年採用されている工法の事前シミュレーション方法より現実に近い手法に改良するとともに、同社で考案した「負荷型接触支保工」を用いて、シミュレーションに基づいた負荷(プリロード)を加えることで、コンクリート構造物にたわみやひび割れによるクリープ現象が発生することを防止することができるという大きな利点がある。加えて同技術では、シミュレーションに基づく負荷をかけた支保工の配置により、従来工法で設置した一般サポート支保工を早く取り外し、従来工法と遜色ない品質を保ちながらも、作業者の安全性向上、工期短縮、コスト削減を可能としている。

本技術が、他の建設事業者にも広がることで、鉄筋コンクリート構造の施工期間をより効率的に実施する可能性を秘めている。



上階コンクリート打設前 一般支保工 + 接触支保工



下階コンクリート打設後 接触支保工全景



国際フロンティア産業メッセ 2017



チップリサイクル施設
豊岡市環境経済事業認定

会社沿革

- 1949年 中村建設 創業
- 1992年 株式会社ナカフサ設立
- 1993年 野田工場 建替え
- 1996年 本社社屋 建替え
- 2000年 組織変更により個人中村建設を継承し株式会社中村建設ナカフサに社名変更
- 2015年 型枠リサイクル施設【豊岡市環境経済事業】認定
- 2016年 ひょうご産業活性化センターより【成長期待企業】選定
- 2016年 兵庫県より【労働技能功労賞】受賞
- 2017年 国際フロンティア産業メッセ 出展
- 2017年 【型枠供給業務支援システム】特許取得
- 2019年 【連棟式雪室】特許取得
- 2021年 【ひょうご仕事と生活の調和推進企業宣言】登録
- 2023年 【ソーシャル企業認証制度S認証】取得

会社住所

兵庫県豊岡市幸町 4-3
 TEL 0796-23-1598
 FAX 0796-23-2210
 E-mail:nk41cr@comet.ocn.ne.jp
 HP:http://www.nk-nakafusa.co.jp



株式会社 タスク

但馬から拓く、移動困難者の旅を支えるユニバーサルレンタカー事業

国内において先駆的かつ希少な、身体障がい者向け福祉車両レンタカー事業を展開している。下肢・上肢に障がいのある方が運転可能な手動運転装置や左アクセルなどの運転補助装置を備えた車両を取り揃え、事故や故障時の代車としては、東京海上日動火災保険株式会社や損害保険ジャパン株式会社をはじめ、国内ほぼ全ての保険会社と取引実績を有する。また、旅行や運転再開の練習など多様なライフシーンに応じ、2日から利用できる「楽ドラ」や、カーシェアとデリバリーを融合した「ちよいドラ」など独自サービスを提供。ミッション「モビリティに新たな価値をプラス」のもと、兵庫県が全国で初めて制定したユニバーサルツーリズム推進条例の理念に沿い、高齢者や障がい者の移動支援と観光振興を両立し、誰もが「行きたいところに行ける自由」を実現する社会づくりに取り組んでいる。今後は訪日外国人の身体障がいのある方へのサービス展開も期待されている。



福祉車両レンタカー



手動運転装置



ハンドル旋回ノブ



左アクセル



会社沿革

- 2005年 有限会社タスクを設立し、保険代理店事業を開始
- 2016年 株式会社タスクに商号変更
- 2016年 身体障がい者ドライバー向けレンタカー事業を開始
- 2017年 あまがさきビジネスプランコンテスト2016 準グランプリ受賞
- 2018年 ひょうごクリエイティブビジネスグランプリ知事賞受賞
- 2023年 ホテルのユニバーサルルーム・バリアフリールーム紹介サイト「ユニップ(Unip)」を開設
- 2023年 本社を兵庫県美方郡香美町村岡区村岡2777番地1に移転

会社住所

兵庫県美方郡香美町村岡区村岡 2777 番地 1
 TEL 0796-94-0250
 FAX 050-3172-7077
 E-mail:tamura.task@gmail.com
 HP:https://task-rentacar.com/





たじま農業協同組合 こうのとりカントリーエレベーター

地域の農業基盤を支える、環境に配慮した施設「こうのとりカントリーエレベーター」

当施設は、2015年、JA たじまによって豊岡市に建設・稼働開始した先進的な米の乾燥・貯蔵施設である。

タンク収納は、50tタンク88基と1tタンク120基があり、特に但馬地域で生産が多い環境に配慮した米（コウノトリ育むお米など）の区分保管が可能となっている。

また、米の品質を維持しながら環境負荷を軽減するために、常温の空気から水分を一部取り除いた空気を送風して乾燥させる【常温除湿乾燥方式】を採用している。さらに、2024年1月には屋根にソーラーパネルを設置し、1年間に使用する電力の内の約9%を賄うことで、CO₂換算で約50～60トンの削減に貢献し、温室効果ガスの排出削減にも取り組んでいる。これらの技術を組み合わせることで、持続可能な生産環境の実現を目指している。



こうのとりカントリーエレベーター



DAG(常温除湿装置)



但馬産米



大型ビン貯蔵風景



お米の出荷



ソーラーパネル設置

会社沿革

平成 7年4月(1995年)
平成 13年4月(2001年)
平成27年7月(2015年)

令和 7年1月(2024年)

豊岡市・香住町・但馬日高・出石郡農協が合併、たじま農協が発足
たじま・兵庫みかた・養父郡・朝来郡農協が合併、新「たじま農協」が発足(第2次合併)
こうのとりカントリーエレベーター(豊岡市清冷寺)竣工
こうのとりカントリーエレベーターの屋根にソーラーパネルを設置(南側、面積454㎡)

会社住所

豊岡市九日市上町 550-1
TEL 0796-24-6673
FAX 0796-24-6703
E-mail:suiden@ja-tajima.or.jp
HP:https://www.ja-tajima.or.jp/



東海バネ工業株式会社 豊岡神美台工場

従業員が「働きがい」を感じ成長する職場づくりと人材育成

兵庫県豊岡市に工場を構える金属ばねメーカーである当企業は、1934年の創業以来、完全受注・単品生産を強みとし、東京スカイツリーや人工衛星など多様な分野で活用される高品質なばねを製造している。

短時間正社員制度やテレワークなど柔軟な働き方を導入し、育児休業取得率100%を達成し、工場見学や学校訪問を通じてのものづくり人材の育成・教育に取り組んでいる。また、豊岡市から「あんしんカンパニー2024」（働きやすさや働きがいなどが高い水準に達している市内事業者を表彰する制度）にも選ばれ、但馬地域における模範的な企業として、地域社会に多面的な貢献を果たしている。



創立80周年記念式典



課外活動（ゴルフ）



万博出展



課外活動（釣り）



課外活動（バレーボール）



創立記念行事（サバゲー）

会社沿革

- 1934年 大阪で金属ばねの創業開始
- 1944年 東海バネ工業株式会社を設立
- 1971年 兵庫県伊丹市に新工場を竣工し、総合ばねメーカーとして生産開始
- 2001年 兵庫県豊岡市神美台に板バネ工場を竣工
- 2006年 関西IT活用企業百選 最優秀賞受賞（3年連続）
- 2007年 兵庫県豊岡市神美台にサラバネ工場を竣工
- 2008年 ポーター賞受賞
- 2010年 兵庫県豊岡市神美台に啓匠館を竣工
- 2013年 兵庫県豊岡市神美台に熱間コイルバネ工場を竣工
- 2015年 第6回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞受賞
- 2022年 人を大切にする経営学会「日本でいちばん大切にしたい会社」中小企業庁長官賞受賞
- 2024年 兵庫県豊岡市神美台にオープンラボ(Tokai Lab)を竣工

会社住所

兵庫県豊岡市神美台157-21
 TEL 0796-29-5730
 FAX 0796-29-5750
 E-mail:tokai-info@tokaiweb.net
 HP:https://www.tokaibane.com/



歴代の受賞者

平成19年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 ビトールアンドディー

レース用オートバイホイール(鍛造マグネシウム製)の開発、製造、販売

マルヨ食品 株式会社

但馬を代表する水産物ホタルイカの醤油漬けを開発

中田工芸 株式会社

高級衣料品店等で使用される木製ハンガーの製造・販売

区分 人と自然の共生する事業部門

有限会社 夢大地

環境創造型・雇用型農業として、未来を展望したモデル農場

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

但東町花弁球根園芸組合

特産品を活用したチューリップまつりの開催で地域を活性化

農家民宿「八平だるま」能勢 勇

グリーンツーリズム特区制度を活用した農家民宿の経営

たけの観光協会

愛犬専用ビーチの開設による新たな観光需要の開拓

浜坂観光協会

歴史、文化、産業等の知識を持つカニ専門家「カニソムリエ」の養成

平成20年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

日本精機宝石工業 株式会社

工業用ダイヤモンドの研磨、焼結技術を独自に開発し、精密工具を製造

但馬ティエスケイ 株式会社

冷間鍛造により100mmを超える中空形状に加工できる技術を開発

株式会社 オーク

廃タイヤを利用した振動伝播阻止法(Ti-TAN工法)を開発

株式会社 トキワ

但馬の特産品を活かした調味料やワイン、梅飲料等の製造・販売

吉田体機工業 株式会社 養父工場

競技用体操器具(トランポリン等)の製造・販売

区分 人と自然の共生する事業部門

有限会社 清美社

地域一帯となったリサイクル事業(廃油をバイオディーゼル燃料に活用)

神鍋白炭工房 田沼茂之

白炭製造の省力化・量産化設備の開発

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

但熊 西垣源正

卵かけごはん専門店「但熊」の運営による地域の活性化

但馬高原植物園

17haの敷地に、1,000種の自生植物を有する植物園

香住観光協会

カニ検定を実施し、「カニの本場カニのまち香住」を全国にPR

湯村温泉若女将会 ゆむらなでしこ

旅館同士連携して、若女将会「ゆむらなでしこ」を結成し観光PR

平成21年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

富士発條 株式会社

世界最先端分野の超精密金属部品の研究・開発・製造

株式会社 東豊精工

電子部品・医療機器向け世界最小クラスのマイクロスプリングの設計・開発と量産化

香住鶴 株式会社

伝統的な酒母造り(生酏・山麩酏)にこだわり世界に通用する味を追求

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

NPO法人 ハチ高原・氷ノ山自然体験村

自然体験活動で、生きる力と夢を育む力の増進

香美町村岡観光協会

ひょうご名物ガイドも輩出した、真心を込めたおもてなしのツーリズム

生活工房香味煙 井上利夫

燻製独特の色と香りにこだわった自然派無添加の手作りハムの製造

平成22年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

美岡工業 株式会社

大型・小型・精密部品とあらゆるニーズに応え世界に通ずる加工技術の確立

株式会社 オーシスマップ

地図をベースにより良いまちづくり、福祉・防災における安心情報の提供

和田山精機 株式会社

超硬合金製冷間鍛造技術の開発により、世界最高水準の金型寿命と高精度の実現

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

城崎このさき100年会議

城崎温泉の新たなおもてなし“ゆめば”の導入

和佐父集落西ヶ岡棚田保全維持会

棚田の景観保全や棚田を活用した体験交流による地域の活性化

平成23年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 タクミナ 生産本部 総合研究開発センター

高精度等速度カムにより、脈動を発生させない「スムーズフローポンプ」を開発し、最新の流体移送技術を確立

株式会社 誠工社

薄物媒体搬送技術における高度な技術ノウハウと部品集約システムを確立

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

株式会社 田中屋食品

品質の高い出石そばを商品化し、独自性のあるマーチャンダイジングを展開

大徳醤油 株式会社

地元農業者と連携して新商品開発に取り組むなど、農商工連携における地域のリーディングカンパニーとして活躍

平成24年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 多田スミス

鑄造技術レベルの向上を目的としたダイカスト技能士資格取得の促進により、各製品毎の最適な鑄造条件の設定等幅広い知識に基づく理論と実技の両輪で、品質及び生産効率の向上を実現

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

株式会社 げんぶ堂

コウノトリの野生復帰に取り組む但馬地域で、6次産業を観光に生かす地域資源と一体となった観光誘客を推進

全但バス 株式会社 やぶ市観光協会

地域活性化を目的とした継続的な住民参加型ツーリズム、「但馬・やぶ四季体感ツアー」の実現

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

有限会社 マジック

昇華転写システム構築への取組により、色調管理等のデジタル化による一貫した品質管理に基づくデザインからプリント、縫製までの製作工程の内製化を実現

株式会社 但馬寿

地域産物・伝統技法を活用した製品開発、地域産品の販売や、情報発信機能を合わせ持つ「ゆむら屋」の運営とともに、「地域ブランドソング」も製作・活用し、自社・OB・地域一体となった経営を推進

平成25年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

東海バネ工業 株式会社(豊岡神美台工場)

熟練職人の作り込みを再現した熱間コイルリングマシン「YU-KI」の開発・導入などにより、多品種微量受注生産の「高品質ばね」を全国・世界へ発信

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

日和山観光 株式会社

ジオパークの楽しみ方「見る・食べる・学ぶ」を具体化した「日和山海岸ガイドセンター」の展開をはじめ、ソフト・ハード両面から先導的・積極的なジオパーク活動を推進

明延鉱山ガイドクラブ

「このままでは鉱山の歴史を伝えられなくなる」との思いを胸に、日本の近代化を支えた産業遺産・明延鉱山の魅力を次代に伝える取組を展開

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

株式会社 コンゴプロダクツ

昇華転写プリントをホワイトボードへ施した、書いても、消しても転写が剥がれない!「サブリメイトボード」の開発

カタシマ 株式会社

但馬の豊かな自然が育んだ地域産業資源(どぶろく)を活用した日本と欧州の食文化の融合商品「どぶロック」の開発をはじめ、多様な地域連携商品を展開

平成26年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 川嶋建設

高強度炭素繊維を使用した木造建築・耐震補強リフォーム専用工法「耐震プレースX」の開発により、耐震工事の工期短縮とコストダウンを実現

有限会社 ノザキ

加工の難しい超硬合金などの研削加工技術で精度の限界に挑戦し続け、他社が真似できない困難な加工や1ミクロン単位の公差にも対応

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

株式会社 グリーンウィンド 道の駅「但馬のまほろば」

「但馬の東の玄関口」として、但馬全域の観光情報発信や特産品販売・PRを行い、交流人口の増加に貢献

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

農業生産法人 株式会社 Teams

耕作放棄地の再生による循環型農業と6次産業化で地域の農業ビジネスを開拓

株式会社 サン・ウォーター

兵庫県最高峰、水ノ山山系の地下200mから湧き出た水を利用した非加熱天然水を製造販売し地域活性化を推進

平成27年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

新生化学工業 株式会社 豊岡事業部

培ったシール技術のノウハウで高品質・低価格な精密プラスチック二色成形品の供給に成功

此の友酒造 株式会社

元禄3年より受け継がれる伝統的な醸造技術による高品質な日本酒で全国新酒鑑評会2年連続金賞を受賞

区分 自然と共生する環境創造事業部門

コウノトリ育むお米 生産部会

コウノトリとの共生を目標に無農薬栽培、減農薬栽培による「コウノトリ育む農法」を推進し、環境と経済が両立しうる事例として国内外に広く発信

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

株式会社 湯村温泉 愛宕山観光

四季折々の豊かな自然環境を活用した商品開発やスポーツ少年団合宿誘致等で交流人口拡大の貢献

株式会社 Mother Earth

カヌー、サップボードを活用したマリナクティビティのマルチ化により海水浴シーズン外での観光誘客を推進

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

八鹿鉄工 株式会社

製造業から農業への進出により新たな農業のスタイルを確立し、高糖度トマトの安定栽培を実現

平成28年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

二方蒲鉾 株式会社

地場の魚は旨かった。温故知新の精神で製品「濃香アゴ短冊」を開発し、平成28年全国蒲鉾品評会最高賞受賞

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

一般社団法人 八千北高原自然協会

協会設立以来50年間にわたり観光事業を通じ宿泊客の誘致に努め、村岡区の発展に大きく寄与

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

株式会社 西村工務店

体験交流型観光の開発・提供により観光産業に参入し、観光産業の発展に貢献

平成29年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

田治米 合名会社

「一粒の米にも無限の力あり」の理念のもと、純米酒に特化した酒造りと海外への販売展開

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

若杉高原開発企業組合

星空ハイキングをはじめ、ファミリー向け企画でここだけの体験を提供する「四季型スキー場」

有限会社 さだ助

山陰海岸ジオパークの豊かな海の幸を様々な形で提供する新たな観光拠点KAN-ICHI

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

有限会社 石橋設計

不動産会社による映画館の復活と施設を有効利用した地域コミュニティスペースとビジネス空間の創出

株式会社 谷常製菓

農業参入への新たなチャレンジ。自社栽培イチゴを活用した新ブランド「完熟いちご菓子研究所」の取組み

平成30年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 オフテクス(豊岡工場)

世界初のポビドンヨードを使用したコンタクトレンズのケア用品の開発

区分 自然と共生する環境創造事業部門

JAたじま 出石フクノハナ生産部会

全国唯一(オンリー・ワン)の酒造好適米「フクノハナ」の生産

JAたじま つちかおり米協議会

安全安心なお米と消費者交流の礎となった「つちかおり米」の生産

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

株式会社 ハマダセイ

地元魚介類を活用した新商品で、5年連続「五つ星ひょうご」に選定

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

キヌガワ 株式会社

靴のクリーニングから修理までアフターメンテナンスに一貫して対応

有限会社 花房商店

醤油製造で培った技術を活用した新たな発酵食品ブランドの開発

但馬漁業協同組合

但馬の豊かな魚資源を活用した「麴の魚醤」など自社ブランドの商品の開発

令和元年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

大豊機工 株式会社

高度なものづくりを支える職人技「さざげ」を用いた信頼性の高い製品づくり

やくの麺業 株式会社

飲食店や農業団体のニーズに応じた「別注麺」の開発

区分 自然と共生する環境創造事業部門

株式会社 キヅキ商会

非常時の備えとなる環境に優しい太陽光発電を雪深い但馬地域でも推進・普及

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

ナカバヤシ 株式会社 兵庫工場

農業参入により雇用の維持と本業の技術継承を実現

令和2年度

区分 自然と共生する環境創造事業部門

株式会社 北星社

環境に優しい素材を用いた印刷物の製作並びに環境問題への取り組み

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

かすみ海上タクシー事業協同組合

小型漁船を活用した遊覧事業の創出と異業種組合員との観光・経済振興への期待

あまるべ振興会

山陰海岸ジオパークの中心で、地元観光資源を活用した住民主体の地域活性化

令和3年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 脇漁具製作所

漁師のニーズに応えた新ソデイカ針と釣人向け新タイプルアーの開発

株式会社 システムリサーチ

コロナ禍でも先生が子どもたちに寄り添える「オンラインの教材配信システム」を開発！

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

マルヤ水産 株式会社

山陰海岸ジオパークで育まれた「香住ガニ」の商品開発と販路拡大により地域活性化に貢献

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

大徳醤油 株式会社

天然醸造の手作り醤油キットの販売による、養父市から全国へ伝統技術の発信

日の出ホールディングス 株式会社 食品カンパニー但馬醸造所

コロナ禍を契機としたスピーディな新商品開発による地域貢献

令和4年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 土居工作所

複雑形状の切削加工に応える技術と多品種少量生産での無人自動生産システムの自社開発

区分 自然と共生する環境創造事業部門

株式会社 白バラドライ

中学校跡の施設を活用した寝具・テントなどの大型クリーニングと保管に特化した省エネ工場の操業

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

株式会社 たびぞう

環境配慮と地域活性化という新しい視点で参加者自らが創りあげる旅のカタチ【城崎ぶちたび】の開発

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

兵庫県鞆工業組合

廃漁網を創造的再利用した素材生地を用いた「豊岡鞆」事業を新たに展開

令和5年度

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

生野高原リゾート

かつて関西の軽井沢と呼ばれた時代の『生野高原リゾート』復活を目指した取り組み

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

但馬米穀 株式会社

閉校となった小学校跡地を活用したスマート農業の普及及びキャンプ・グランピング事業による地域創生事業へのチャレンジ

令和6年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

株式会社 由利

由利社独自の製造管理システム「フィードバックサイクル・マネジメント」による価値を高める靴づくり

区分 新たな時代の先端を行く事業開拓部門

丸真化学工業 株式会社

環境配慮型包装材の開発による、持続可能な資源循環型社会への貢献企業

D. L. P.

地域資源と地域技術を活用した但馬地域の2大特産品のコラボ商品の開発・製造販売。公的機関の認定を受けたサステナブルでSDGsに繋がる、関わるもの全てが幸せになる生産プロセス

区分 但馬で働きたい優良企業部門

ママキッチン 株式会社

ジェンダーギャップ平等を実現するための会社づくり
～おもいやり、そしてゆとり～

モリ・プランズ 株式会社

定時退社・持ち帰り仕事ゼロ、みんなが心地よく働ける、働きがいのある事業所



兵庫県但馬県民局
県民躍動室地域振興課

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11 TEL 0796-26-3685

07但馬@2-007A4